



# イスタ

Akita Prefectural University

Vol. 11



県大スコップレンジャー



写真は1月28日から4回にわたって実施された除雪ボランティアの様子。

秋田県内は今年も大雪に見舞われ、特に山間地では除排雪作業に不安を募らせている人々が少なくありません。こうした現状を踏まえ、本荘キャンパスでは学生・教職員による除雪ボランティア隊「県大スコップレンジャー」を結成。これまでに高齢者宅や被災地からの避難住民宅などで除雪活動を行いました。現在、スコップレンジャーの登録者数は50名を越えています。被災地支援活動のため、由利本荘市・にかほ市の官民19機関で設立された「震災対応地域活動ネットワーク」。被災地での活動を通して培われた結び付きは、ここ地元でも大きな力を発揮しています。

## Keep in mind 3.11

～あの日を忘れない、そしてこれからできること～

特集1

01-02

未曾有の被害に見舞われた東日本大震災。あれから1年、秋田県立大学では様々な活動を通し東日本大震災からの復興支援を行ってきました。

INFORMATION  
07

特集2

卒業生・修了生インタビュー 03-04. 05-06  
彼らが県大で勉強した理由

# Keep in mind 3.11

～あの日を忘れない、そしてこれからできること～

未曾有の被害に見舞われた東日本大震災。

あれから1年、秋田県立大学では様々な活動を通し東日本大震災からの復興支援を行ってきました。

## 平成23年

- 3.11 東日本大震災発生
- 3.16 平成22年度秋田県立大学卒業式・修了式の中止が決定
- 3.23 学生全員の安否が確認される
- 3.24 授業料減免、分割徴収、徴収猶予の拡充が発表される
- 4.13 東日本大震災被災者支援金給付制度を設立
- 4.14 被災地支援の一環として被害調査・復旧指導等が始まる
- 4.18 「秋田学生復興支援ネットワーク」に秋田県立大学の学生も参加
- 4.20 「災害支援ボランティア活動支援ネットワークあきた」を県立大学教授らとNPO関係者らが立ち上げる  
4.24には大学生や短大生を対象にした「災害ボランティア講座」を開催
- 4.28 特別科目等履修生の受け入れ決定を発表
- 5.30 6.27まで5回にわたり木材基礎講座「東日本大震災」を開催
- 6.7 県立大など由利本荘市・にかほ市の官民19機関が「震災対応地域活動ネットワーク」を設立
- 6.25 学生が「震災対応地域活動ネットワーク」を介し、岩手県陸前高田市で炊き出しを実施
- 7.2 被災地での活動経験を生かし、学生が「震災対応地域活動ネットワーク」を介して由利本荘市で大雨による浸水被害に見舞われた酒店から家財道具の搬出作業を行う
- 8.27 9.3まで2回にわたり公開講座「地震被害に教えられて」を開催  
被災地調査から見た各種建物の被害の特徴について解説した
- 9.10 由利本荘市本荘地区・旭町町内会の防災マップ作製調査に学生が協力
- 10.8 学生・職員が「震災対応地域活動ネットワーク」を介し、宮城県女川町で炊き出しを実施
- 11.26 気仙沼復興プロジェクトと題し、学生・教職員によるイベントを開催
- 12.22 大規模災害時における大学施設の使用に関する協定を秋田県秋田臨港警察署と締結

## 平成24年

- 1.28 県大スコープレンジャー出動!  
計4回にわたり学生・教職員が除雪作業ボランティアを実施

秋田

約220km

気仙沼

# 11.26

## 気仙沼復興プロジェクト

人と人との絆の大切さを知った。



本プロジェクトは、学生の人間力を高め人間性豊かな社会人を育成する「薫風・満天フィールド交流塾」の活動の一環として実施。実行委員は本学の学生ボランティア団体「up+A」が務め、本荘・秋田両キャンパスから教職員・学生あわせて112名が参加しました。また、本学は由利本荘市・にかほ市内19団体に組織される「由利地域震災等ネットワーク」に加盟しているため、企画実施にあたっては同ネットワーク加盟団体から移動用バスや調理用コンロなどを無償提供いただきました。当日は科学教室、お菓子

や食事の提供、支援物資提供、学生サークルによるコンサートを行ったほか、前日には地元出身の学生が気仙沼高校を訪問し、大学紹介などを行いました。食事の提供は一時長蛇の行列ができ、特にきりたんぼ鍋は「生まれて初めて食べます」「自宅に持ち帰って家族みんなで食べたい」などと好評を博しました。科学教室には教員・学生が15ブースを出展し、地元の児童生徒らと工作や実験を通して交流を深めました。来場者には記念品として本荘キャンパスオリジナルのエコバッグが配られました。

平成23年

# 3.24

学資負担者が失業・休業・廃業等の場合に既存制度と別枠で特例的な取扱を適用しました。2011年10月5日現在で、81件、約1,045万円の減免を適用しました。

# 4.13

家屋が流失、焼失、損壊、浸水した学生の就学会の確保のため、全壊の場合年間授業料相当額を限度として、被災状況により支援金を給付。2011年10月5日現在で、95件、約2,345万円の申請があり給付を行いました。

# 4.14~

## 被害調査・復旧指導

- 木造建築の被害状況の把握及び修復可能性の検討 (建築学会・木材学会との合同調査)
- 橋梁等土木構造物の被害状況の把握 (土木学会東北支部・秋田大学大学院との合同調査)
- 被災文教施設の被害調査・復旧方針指導 (文部科学省の依頼により、東大・信州大・森林総合研究所との合同調査)
- 文化財等建造物の被害調査 (文化庁・日本建築学会との合同調査)
- 非木造建築の被害調査 (耐震総合安全機構・建築家協会関連団体との合同調査)
- 学校施設の地震調査と復旧指導 (岩手県との合同調査)

研究活動への支援

## 東日本大震災被災者調査活動支援事業の創設

●被災地において教員が従事する被災調査活動に要する経費(旅費・物品購入費)等の支援を行いました。(例) レーザー距離計、NDT超音波厚さ計

## 被災大学からの客員教授招聘

●研究機器が使用不可となった東北大学大学院都市建築学専攻の井上範夫教授を本学客員教授として招聘しました。これにより本学の研究施設を提供し、大学院生指導や特別講義などを含む共同研究体制を構築しました。

## 被災大学への研究機器の譲渡・貸出等

# 4.18~

「秋田学生復興支援ネットワーク」の活動をはじめ、多くの学生がボランティアに従事しています。



# 8.27

被災地調査から見た各種建物の被害の特徴について4講座を開催



# 12.22

大規模災害時における大学施設の使用に関する協定を秋田県秋田臨港警察署と締結



平成24年

# 2.17

この日は、震災により秋田県に避難をされている方のお宅の除雪作業を行いました。



### 秋田県立大学が行った主な募金活動等

	募金先
学生・教職員	東日本大震災見舞金 (秋田魁新報社、ABS 秋田放送、AKT 秋田テレビ)
学生・教職員	東日本大震災義援金 (秋田県共同募金会)
職員	東日本大震災義援金 (日本赤十字社秋田支部) チャリティTシャツ作成
秋田県立大学 竿燈会	竿燈まつり被災者招待事業・希望を灯せ東北! (秋田商工会議所)

### 寄付金をいただいた団体・個人 (敬称略)

寄付団体等	寄付団体等	寄付団体等	
本荘キャンパス学生自治会	野田 敏明	東日本大震災被災者支援金給付制度にて給付	
財団法人本荘由利産業科学技術振興財団 本荘由利産学共同研究センター	本荘キャンパス被災学生に対する修学見舞金として給付		本荘キャンパス事務局親睦会
南内越コミュニティ振興会	東日本大震災被災者支援金給付制度にて給付		小林 淳一
渡部 昌平			廣田 千明
小間 篤			吉崎 克明
中村 保典		CHEMICAL ABSTRACTS SERVICE (振込代理人: 一般社団法人 科学情報協会)	

# 彼らが県大で勉強した理由

## 卒業生インタビュー

REASON 01-08

### Q 印象に残っている研究、授業等は？

**A** 研究室に配属されてから始めた研究です。自動車に取り付けられたドライブレコーダーによって得られた映像から事故につながる原因を解析し、事故の削減につなげるという研究です。授業では設計製図です。3DCADを用いて製品の図面を作成したり、グループで二足歩行ロボットを設計し実際にアニメーションで動かしたりしました。

### Q 卒業後の目標は？

**A** 自動車業界に就職するので、とにかく物事や仕事に対して積極的に行動し、「乗って楽しい自動車」、「環境に害のない自動車」、「経済的な自動車」を作ることに関心しています。そして将来的には海外で働き、世界中の人にそんな自動車を提供していきたいです。

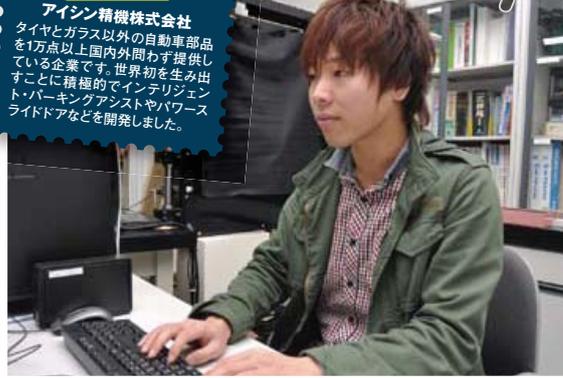
### Q 県大の良いところは？

**A** 学科を越えて仲が良いところです。ほとんどの学生が大学の近くに住んでいるため、授業後にアパートに集まってお酒を飲んだりご飯を食ったりして仲が深まりました。また夏は海でBBQや海水浴、冬は矢島スキー場でスキーやスノーボードをして、友人とともに都会では味わえない自然を満喫しました。

### 就職内定先

#### アイシン精機株式会社

タイヤとガラス以外の自動車部品を1万点以上国内外問わず提供している企業です。世界初を生み出すことに積極的でインテリジェントパーキングアシストやパワースライドドアなどを開発しました。



### 機械知能システム学科

## 深谷 翔磨

ふかや しょうま

- 出身県:愛知県
- 出身高校:岡崎西高校

REASON 01



### 電子情報システム学科

## 吉田 さえ実

よしだ さえみ

- 出身県:静岡県
- 出身高校:沼津西高校

REASON 02



### 就職内定先

#### ダイワ情報システム株式会社

三菱倉庫の全額出資により設立され、総合物流業に求められるあらゆるサービスをシステム化し、そのシステムの開発から運用までを一貫して提供している企業です。物流という社会インフラの一端を担うという社会的意義のもと、「お客様の業務を止めない」という極めて重要なミッションを預かっています。

### Q 印象に残っている研究、授業等は？

**A** 電子情報実験です。特に電子情報実験Ⅲでは全ての報告書を手書きで提出することが求められたので、A4レポート用紙を10枚も使ったときは泣きそうになりました。しかし、できあがった後の達成感や充足感は忘れられません。再提出もたくさんありましたが、一度の提出で合格できた時は本当に嬉しかったです。

### Q 大学生活で一番印象に残ったことは？

**A** 所属している陸上競技部が奥羽横断駅伝に出場したことです。私は応援として参加しました。参加1年目は部員が足りずメンバーの半分以上が短距離選手でしたが、全員が10km近い山道を完走したことに感動しました。部員も増え長距離選手を揃えて挑んだ翌年は、目標としていた秋田大学を上回る成績を残すことができました!みんな偉い!

### Q 県大の良いところは？

**A** 校舎がきれいなことです。毎日の清掃が行き届いているので、とても気持ちよく過ごすことができました。また、どの設備も新しく、図書館も充実しているので、学校で勉強をする環境が整っているところも良いと思います。

### Q 大学生活で一番印象に残ったことは？

**A** 大学祭が印象に残っています。1,2年生の頃はサークルで開催していた木工教室で、地域の方々や子供たちと交流しながら一緒に作品作りを行い、3,4年生では模擬店を行いました。自分たちの力で作り上げていく大学祭は大変なこともありましたが、全力で楽しむことのできた良い思い出です。

### Q 卒業後の目標は？

**A** 初めは分からないことばかりだと思いますが、日々新たなことを学び、様々な経験を積みながら充実した毎日を過ごしたいです。そして、お客様の夢を叶えられるような家づくりをすること、周りの人への感謝の気持ちを忘れないことを目標に、社会人として成長していきたいです。

### Q 県大の良いところは？

**A** 先生と学生、先輩と後輩など周りの人とのつながりが深いところです。先生方や事務局、就職センターの方が様々な面で支えとなってくれるため、とても心強く感じました。また、学科やサークルなどのイベントでは、学年関係なくみんなで楽しむことができるため、とても充実した学生生活を送れます!

### 就職内定先

#### 株式会社むつみワールド

むつみワールドは秋田県秋田市に本社があり、住宅の建築施工や不動産売買、アパート賃貸仲介管理などを通じて、地域の住環境を創造する総合企業です。「むつみ合家づくり、まちづくり」という考え方のもと、家族や地域が仲良く暮らすことができる住環境の提供を目指しています。



### 建築環境システム学科

## 山崎 祐菜

やまざき ゆうな

- 出身県:秋田県
- 出身高校:秋田南高校

REASON 03



### 経営システム工学科

## 安達 拓也

あだち たくや

- 出身県:岐阜県
- 出身高校:各務原西高校

REASON 04



### 就職内定先

#### 株式会社十六銀行

岐阜県に本店を置く、伝統と自由闊達な行風を持つ東海地区を代表する地方銀行です。「地域社会に奉仕すること」を経営理念とし、地域中堅金融機関として多くの人々から頼りにされる銀行を目指し、堅実かつ積極的な経営により岐阜・愛知を中心とした地域経済の発展に貢献しています。

### Q 大学生活で一番印象に残ったことは？

**A** 友人と共に過ごした時間です。県大には多くの都道府県から学生が来ており、そんな仲間たちと過ごした4年間は毎日新しい発見の連続でした。文化祭での模擬店出店、スポーツフェスティバル、スノーボード旅行、飲み会など、どれも最高の思い出です。

### Q 卒業後の目標は？

**A** 新入行員の中で「No.1の成績を残すこと」を目標に日々努力していきます。多くの同期がいる中でトップになることはたやすいことではありません。しかし、県大で学んだ多くのことを活かし、会社でも周囲を巻き込んで自分自身を高めていきたいです。また、県大で出会った仲間とも互いに刺激しあえる関係性をこれからも築いていきたいです。

### Q 県大の良いところは？

**A** 就職活動のサポート体制が整っていることです。就職ガイダンスだけでなく、個別での面接指導やES添削はとても助かりました。また、就職活動中に悩んだり、つまずいたりした時も親身になって相談に乗ってもらい、精神面でも大きな支えとなりました。おかげさまで後悔のない就職活動を送ることができました。

『県立大学でどんなことを勉強したの?』

『大学生生活ってどんな感じ?』

そんな素朴な疑問を、この春社会に巣立つ卒業生・修了生にインタビュー!

# Isuna Graduate Interview



## 就職内定先

**株式会社グイ・ディー・エフ・サンロイヤル**  
冷凍パン生地製造・販売とベーカリーショップの運営を行っています。秋田県前川町にあるグイ・ディエフ・サンロイヤルのパンのほとんどが、この会社で作られているものです。それだけの人とは必ず接点がある社員の方と、社長の会社経営に対する信念の強さに惹かれて、この会社で働いていこうと決めました。



応用生物科学科

土田 美帆

つちだ みほ

- 出身県:岩手県
- 出身高校:水沢高校

REASON

05

Q 大学生生活で一番印象に残ったことは?

A 3年生の時の芋壺まつりです。憧れの妙技会の選手になり、仲間と最高の演技を魅せ離子方で優勝したことです。さらに大若個人、大若団体自由も優勝と3冠を達成したことがとても印象に残っています。また会の運営の代として、差し手とお離子の一体感を感じるまつりにしようと、10期生みんなで奮闘できたことも、この先ずっと心に残る思い出です。

Q 卒業後の目標は?

A 内定先の会社では海外研修も積極的に行っています。先日、海外研修に行ったことのある先輩社員の方とお話をする機会があり、私もいつか海外でのパン作りを体験してみたいと思いました。そのために、仕事を通していろいろな経験を積み、また英会話やパンに関する知識を積極的に身につけて、海外研修メンバーへ選ばれたいです。

Q 県大の良いところは?

A 他大学に比べて学生数が比較的小さいことから、先生方との距離が近く仲良くなりやすいところです。先生が学生一人一人に対してこんなにも丁寧に指導して下さる大学は少ないと思います。研究面だけでなく、就職活動に対してのサポートも熱心に行ってくださったことにはとても感謝しています。

## 就職内定先

**ケミアイ化学工業株式会社**

除草剤や殺虫・殺菌剤の開発から販売を通して、日本・世界の安全・安心な農作物の安定生産を支えるための農業を提供しています。



生物生産科学科

渡辺 恭平

わたなべ きょうへい

- 出身県:秋田県
- 出身高校:本荘高校

REASON

06



Q 印象に残っている研究、授業等は?

A 二次元の圃場実習です。実習を通してある程度の作物の栽培方法や生育について学べるので、卒業研究で作物を栽培する時にこの実習での内容がとても役立ちました。圃場の技師の方たちには、二次元から卒業までと約3年お世話になりました。

Q 卒業後の目標は?

A 秋田県、広くは日本の農業に貢献し、世界の農業や食糧事情に変化が起これるような社会人になりたいと考えています。そのため何ができるのかを自分なりに考えて行動し、何事にも積極的にチャレンジしていきたいです。

Q 県大の良いところは?

A 大学がきれいな事と、設備・実験機器が充実しているところです。また、特徴でもある少人数教育の部分では、先生方との距離が近く、たくさん興味深い話を聞くことができ、それらが自分の知識となりました。

## 就職内定先

**はが野農業協同組合 (JAはが野)**  
日本一の生産量を誇るいちこの産地にあるJAです。食の安心・安全はもろろんのこと、環境問題に対してISO14001の取得に積極的に取り組んでいます。地域農業を守り・発展させて、食と農との強い結びつきを創り出し、将来に夢の持てる事業を展開しています。



生物環境科学科

小林 将大

こばやし まさひろ

- 出身県:栃木県
- 出身高校:茂木高校

REASON

07

Q 大学生生活で一番印象に残ったことは?

A 日本武道館で行われた全日本学生弓道大会に出場したことです。弓道は高校から続けていたのですが、ずっと納得のいく射が出来ませんでした。しかし、練習の甲斐あって、この大会では今までで一番納得のいく射が出来ました。

Q 卒業後の目標は?

A 大学生生活、特に研究室で得ることのできた意識や、知識をこれからの仕事に活かして、地元での農業の発展に貢献していきたいと思っています。また、大学で出会った人たちの交流を大切に、様々な分野の話聞くことで、自分を成長させていきたいです。

Q 県大の良いところは?

A 1つの学科が30~40人と少なく、教員や学生同士等との交流がしやすいところです。また、大湯村にある高大なフィールドで、実践的でより現場に近いレベルで研究が出来ることです。

## 就職内定先

**全国農業協同組合連合会青森県本部**  
組合員の生産した農産物をJAを通して集荷し消費者へ届ける「販売事業」と組合員が必要な資材をJAを通して供給する「購買事業」を行います。組合員の期待と消費者のニーズに応えながら、活力ある農業振興と安全・安心を提供する総合産地づくりを目指しています。



アグリビジネス学科

外川 裕太

そとかわ ゆうた

- 出身県:青森県
- 出身高校:弘前南高校

REASON

08



Q 大学生生活で一番印象に残ったことは?

A 言葉が通じなかったことです。入学当初は、地方の方言で話していたのですが、あまりにも友人たちに通じなかったため使うのをやめました。外国に来たわけでもないのに言葉が通じなかったことに対する戸惑いは今でもハッキリと覚えています。

Q 卒業後の目標は?

A 大学入学前は未熟な部分が多かったのですが、多くの方との出会いを通してこの4年間で成長できたと思っています。教員、友人、先輩、後輩、知人、職員の方々……すべての出会いに感謝して、「向上心」を忘れずに、常に前を向いて突き進んでいこうと思います。

Q 県大の良いところは?

A 安心して就職活動に臨める場所だと思います。受験に合格することがとても難しいことと同様に、就職活動もまた簡単なことではありません。しかし、秋田県立大学は就職活動に対するバックアップ体制が非常に良く、安心して就職活動に取り組むことができました。今までの就職内定率が高い理由が、自分自身の経験で分かった気がしました。

# REASON 09

草野 睦

くさの むつみ

- 出身県:新潟県
- 出身高校:三条高校

電子情報システム学専攻



### 就職内定先

**ユー・エム・シー・ジャパン株式会社**  
台湾に本拠を置く日本で唯一のファウンドリー企業です。「ファウンドリー」とは電気・電子製品メーカーから委託を受け、半導体製造のみを専門に行っている企業のことで、半導体製造はプロセスがたくさんありますが、そのプロセスや技術を開発することが仕事内容です。

先生方や先輩後輩など、周りの人たちに恵まれていた3年間でした。

**Q** 大学院では、どんな研究に取り組みましたか？

**A** 酸化亜鉛を用いた薄膜トランジスタの作製と評価を行いました。作製条件を変えて、薄膜トランジスタの特性にどのような違いや影響があるのかを研究しました。作製した全てのものが特性を得られたわけではなかったため、論文を参考に試行錯誤しながら作製条件の検討も行いました。

**Q** 6年間で一番印象に残ったことは？

**A** 研究室で過ごした3年間です。一人一人行っている実験は異なりますが、自由に意見を言い合えるとてもいい環境で研究できたと思っています。先生方や先輩後輩など、周りの人たちに恵まれていた3年間でした。自分一人では何もできなかったし、周りの支えがあったので頑張れたのだと思います。

**Q** 今後の目標は？

**A** 就職先が現在専攻している分野の企業なので、さらに知識を深めていきたいと思っています。また、就職すると自分が良いと感じたものでも相手にとってはそうでないことも少なからずあると思うので、相手の立場になって物事を考えていけるようになりたいです。

**Q** 県大の良いところは？

**A** 学部では広く勉強し、大学院では専門分野について深く勉強できたことです。自分のやりたいことを見つけることができたので良かったと思います。大学の施設では、図書館が良かったです。テスト期間の平日は24時まで開館していたので、友達と集まって分からないことは教え合いながら勉強することができました。



### 就職内定先

静岡市役所

お茶で有名な県の真ん中に位置する市です。市町村合併などに伴い平成17年より政令指定都市となりました。建築分野の仕事としては、公共建築物の設計や管理、建築許可・認定や、住民の方々の耐震改修や法律に関わること等の窓口対応を行っています。

# REASON 10

杉山 慧太

すぎやま けいた

- 出身県:静岡県
- 出身高校:静岡東高校

建築環境システム学専攻



学年の垣根を越えて学科全体で楽しむことができます。

**Q** 大学院では、どんな研究に取り組みましたか？

**A** 地震発生時の建物の挙動に大きく影響してくる、地盤の振動特性を把握するための常時微動測定方法についてや、建築物の振動特性などについての研究をしてきました。新しい観測方法の提案を行ってきましたが、なかなか良い結果が得られず、担当の先生と話し合い、悩むことが多かったです。

**Q** 6年間で一番印象に残ったことは？

**A** 学部時代に行った、ツリーハウス造りが一番思い出深いです。実際に自分たちで本格的に木造小屋を建てるのは初めてで、なかなか作業が工程通りに進まなかったり、木材の加工を失敗したり苦労しました。しかし、仲間と協力することの大変さ大切さを知ることができたり、何より間近で自分たちの作っているものが出ていく過程を見られることが楽しく、思い出に残っています。

**Q** 今後の目標は？

**A** 今後は、建築関係の仕事ができるとは限りませんが、地元の街をより住みやすく、また外部にも静岡市の魅力をアピールできるようなまちづくりに貢献していきたいです。

**Q** 県大の良いところは？

**A** 建築学科では、新入生歓迎会や球技大会、運動会といった様々な企画を行っており、学年の垣根を越えて学科全体で楽しむことができます。先生方との距離も近く、相談しやすい環境にあります。また、全国有数の実験施設を有しており、そこも魅力的です。





## REASON 11

伊波 百恵

いは ももえ

- 出身県: 秋田県
- 出身高校: 秋田南高校

生物機能科学専攻



就職内定先

極東製薬工業株式会社

臨床検査試薬(体外診断用医薬品)、細菌検査用培地・試薬、医療用器材、細胞培養関連等のバイオ関連製品の研究開発・製造・販売を行っている会社です。製品を全国の病院、検査センター、研究所等に供給し、健康と福祉に貢献するために活動しています。

生き物を扱う研究は大変でしたが、とても充実していました。

Q 大学院では、どんな研究に取り組みましたか?

A 哺乳動物における最初の細胞分化を制御する分子機構の解明を目的として、ES細胞から将来、胎盤を形成する細胞である栄養外胚葉への分化転換について研究しました。私達の研究成果は、癌や老化・再生医療・体細胞動物の作出技術などへの応用が期待されます。生き物を扱う研究は大変でしたが、とても充実していました。

Q 6年間で一番印象に残ったことは?

A 地元のおさこい踊りチームに所属し、たくさんのお祭りに参加したことです。センターで踊ることが多かったのも、メンバーに踊りを教えたり、みんなで振付けを考えたりする機会がありました。この経験から、チームで物を作り上げる面白さを知ることができ、さらに人前で話すことへの苦手意識も少しは克服できました。

Q 今後の目標は?

A 再生医療向けの様々な組織培養培地の開発や細胞を利用した創薬支援に携わることです。内定先では近年、これからの再生医療の進展などを考え、組織培養関連の事業に力を入れています。そこで今後は、一人の研究者として病院や検査センターを利用している患者さんのことを常に意識し、医療の発展に貢献していきたいと考えています。

Q 県大の良いところは?

A 数が限られている分析機器などを使用する際の順番待ちが少ないことです。そのため、実験をスムーズに進めることができます。また、特待生制度やティーチングアシスタント制度、実験実習形式の講義など、大学院生が研究者として成長していきやすい環境が整っていると感じられたところです。



就職内定先

秋田県庁

秋田県の警察、福祉、教育などを総括している秋田県の行政機関です。そのなかでも私は農業に関する業務に携わる予定です。

## REASON 12

三浦 一将

みうら かずまさ

- 出身県: 秋田県
- 出身高校: 秋田中央高校

遺伝資源科学専攻



学生自主研究は早く実験をしてみたいと考える学生には最適だと思います。

Q 大学院では、どんな研究に取り組みましたか?

A ダイズの野生種ツルマメの耐湿性について研究しました。日本のダイズ栽培は主に排水性の低い水田転換畑で行われているため、湿害が問題となっています。そこで耐湿性が高いとされるツルマメについて、その耐湿性を生態的な面から調べました。

Q 6年間で一番印象に残ったことは?

A 4年生の卒業間近の時期に大学の友人4人と北海道へ2泊3日で行った卒業旅行です。友人と一緒に行ったことで大学生活の良い締めくくりになり、大学院での生活も頑張ろうという気持ちにもなれ思い出に残っています。

Q 今後の目標は?

A 短期的には社会で通用する一人前の社会人に早くなること、長期的には農業の発展を通して秋田県の活性化に貢献することです。大学で学んだ多くのことを活かしながら、柔軟な発想力を持って仕事に励んでいきたいと思っています。

Q 県大の良いところは?

A 学生自主研究の制度があることです。入学直後から取り組める学生自主研究は早く実験をしてみたいと考える学生には最適だと思います。学生自主研究を通して感じた研究の楽しさや難しさがその後の学生生活や卒業研究への良い刺激になると思います。



「イスタ」は、秋田弁で「良いですね」という意味。  
 人材育成・研究開発を通して、地域社会の発展のために「良い」ことを発信  
 していきたいという願いを込めています。これからも応援よろしくお願ひします。



1月29日に行われた「ミニミニ科学教室」  
 「ホップ・ステップ・キャンパス」の様子



## 就職内定・進路速報 (平成24年2月20日現在)

### ★平成24年3月卒業予定者(第10期生)の就職内定状況



システム科学技術学部



生物資源科学部

就職内定率  
 (平成24年2月20日現在)  
**93.5%**

卒業予定者381名のうち就職希望者278名、就職内定者260名で就職内定率は、93.5%です。(平成24年2月20日現在)

### ★主な就職内定先

#### ■システム科学技術学部

県内：(株)アキタ・アダマンド、秋田エプソン(株)、秋田県立病院機構、小林工業(株)、(株)むつみワールド 他  
 県外：(株)十六銀行、スズキ(株)、西日本旅客鉄道(株)、日東ベスト(株)、東日本旅客鉄道(株)、富士通ゼネラル(株)、  
 (株)富士通東北システムズ、(株)ブルボン、三菱自動車工業(株)、三菱電機ビルテクノサービス(株) 他

#### ■生物資源科学部

県内：(株)秋田銀行、秋田県厚生農業協同組合連合会、秋田県農業協同組合中央会、(株)秋田魁新報社、新政酒造(株)、  
 全国農業協同組合連合会秋田県本部 他  
 県外：(株)中セキ東北、片倉チッパリン(株)、(株)北日本銀行、(株)クボタアグリ東日本、クミアイ化学工業(株)、  
 ジャパンフーズ(株)、全国労働者共済生活協同組合連合会、滝沢ハム(株)、東北ニプロ製薬(株)、  
 Meiji Seikaファルマ(株)、(株)ユニバース 他

### ★主な大学院合格先

秋田県立大学大学院/宇都宮大学大学院/小樽商科大学大学院/群馬大学大学院/東北大学大学院/奈良先端科学技術大学院大学/新潟大学大学院/三重大学大学院 他

## 秋田県立大学>>市民公開セミナー

受講料  
無料

開催日時 ■ 4月14日(土)、4月21日(土) 各回とも 13:00~15:10 講師:総合科学教育研究センター所属教員  
 会場 ■ 由利本荘市文化交流館「カダーレ」1F/市民活動室 >>秋田県由利本荘市東町15  
 定員 ■ 各回50名:先着順/事前申込必要  
 申込み先 ■ 「教養と遊ぶ」秋田県立大学市民公開セミナー TEL.0184-27-2000 FAX.0184-27-2180



<http://www.akita-pu.ac.jp/>  
 E-Mail: [koho\\_akita@akita-pu.ac.jp](mailto:koho_akita@akita-pu.ac.jp)

【秋田キャンパス】●本部・生物資源科学部 ●大学院/生物資源科学研究科  
 〒010-0195 秋田市下新城中野字街道端西 241-438 TEL.018-872-1500 FAX.018-872-1670

【本荘キャンパス】●システム科学技術学部 ●大学院/システム科学技術研究科  
 〒015-0055 由利本荘市土谷字海老ノ口 84-4 TEL.0184-27-2000 FAX.0184-27-2180

【大湯キャンパス】●生物資源科学部(アグリビジネス学科3・4年次)  
 〒010-0444 南秋田郡大湯村字南 2-2 TEL.0185-45-2026 FAX.0185-45-2377

【木材高度加工研究所】  
 〒016-0876 能代市字海跡坂 11-1 TEL.0185-52-6900 FAX.0185-52-6924

